

本棚のちよつと高い所を利用して、ご自宅に「神棚」をお祀りしてはいかがでしょうかでしょう。

写真はお札立て・お札、お供え物はお米・お酒・お塩・お水。お札立てや、かわらけ（小皿）等はホームセンターで購入できます。



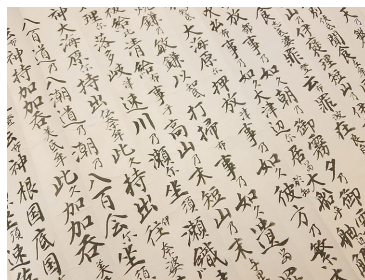
マイ神棚、いかがでしょう

神棚の効用とは：

- ①家の霊的中心ができる。
 - ②日々を無事に生かされている感謝を捧げる場ができる。
 - ③いただきますもの、ちよつと特別な食べ物をお供えする。そこから「お下がりをいただく」
- 謙虚な気持ちで、新鮮に持てる。

掛介麻久母畏伎伊邪那岐大神

かけまくもかしこき いざなぎのおほかみ
筑紫乃日向乃橘小戸乃阿波岐原爾
つくしのひむかのたちばなのをどのあはぎはらに
御禊祓閉給比志時爾生里坐世留
みそぎはらへたまひしときになりませる
祓戸乃大神等
はらへどのおほかみたち



祓詞～はらえことばをあげてみましょう

諸乃禍事罪穢有良牟乎婆

もろもろのまがことつみけがれあらむをは
祓閉給比清米給閉登白須事乎
はらへたまひきよめたまへとまをすことを
聞食世登恐美恐美母白須
きこしめせとかしこみかしこみもまをす

罪と穢れを祓い清める言霊です。

神社でお参りをする時は、

「二礼・二拍手・一拝」で。
（礼↓礼↓パン！パン！↓礼）
一回一回の礼と、拍手（かしわで）
の瞬間に心をこめましょう。長居は無用です。後ろに並ぶ人がいる時に延々と合掌を続けるのはエゴです。
おさい銭は、放り投げずにそつと、賽銭箱の上で手を離すように。



お参りの基本

お願い事は不要です。ただひたすら感謝の気持ちを一瞬の拍手にこめるのです。全知全能の神さまは貴方のことをすでに見抜いておられます。願いの想いを持つことは、大切。その上であなたの行動を、神さまは見えておられるのです。

神さまは貴方に必要なタイミングで必要な気づきとご加護を下さいます。

ご参拝にお出かけ下さい。

◎月次祭 つぎなみさい
毎月第1・3日曜 午前11時
※月次祭のあとに引き続き
ミニ講話（こうとくにんげん塾）

◎歳旦祭 さいたんさい
元日 午前零時

◎式年祭 しぎねんさい
10月1日

◎大祓 おおはらえ
6月/12月30日 午前11時



各種御神札・御守袋をご用意しております。

昇殿参拝・各種外祭を承ります。
お気軽にご相談下さい。
メールの場合 info@kotoku-jinja.jp



鴻徳神社

<http://www.kotoku-jinja.jp>

千葉県鎌ヶ谷市東初富1丁目10番28号
TEL/FAX 047-444-6750 〒273-0122